



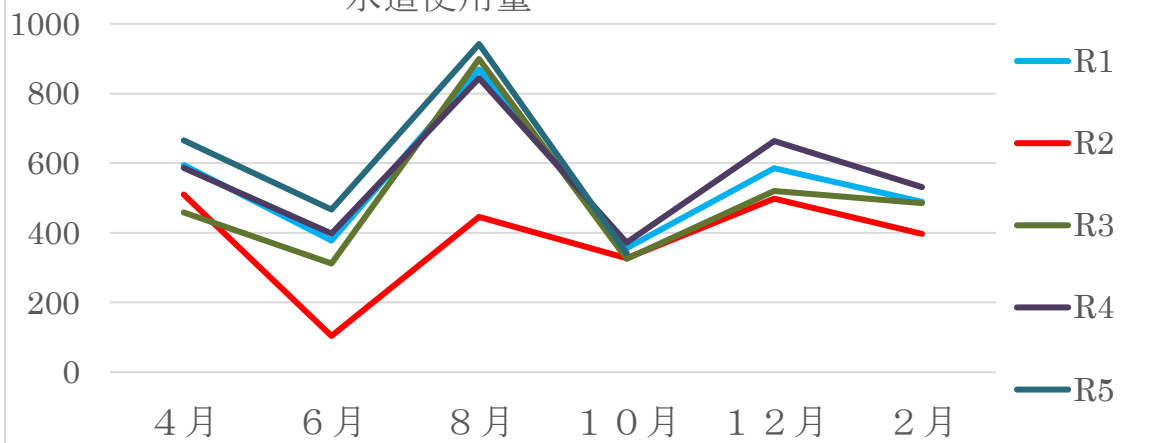
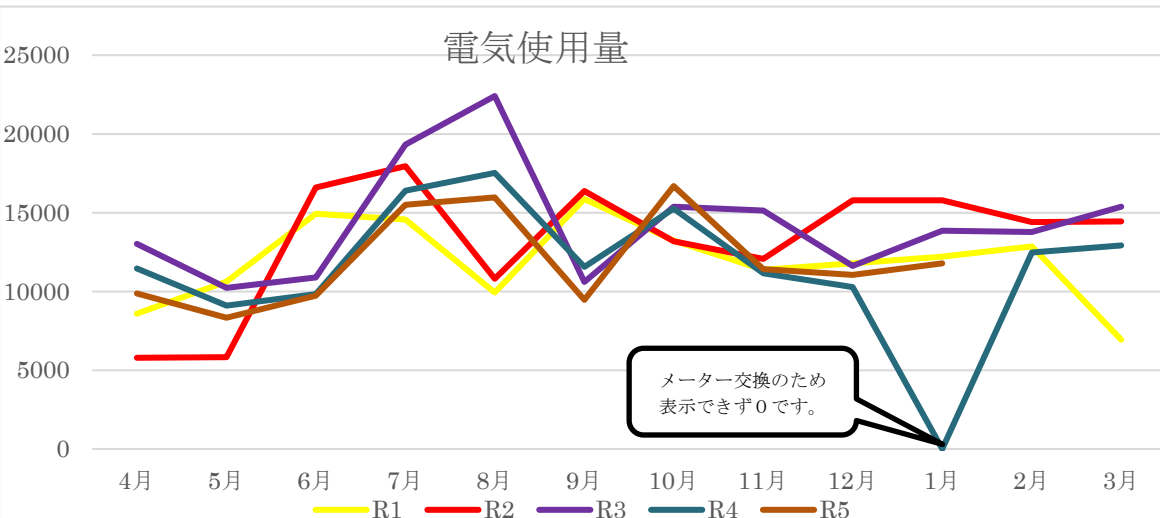
令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組


< 学校名：熊本市立日吉東小学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

| 項目 | 活動の様子（写真） | 取組の実際 |
|----|--|--|
| 宣言 |  <p>火曜日朝のちり拾い (キラキラデー)</p>  <p>落ち葉拾い (心かがやけ月間の取り組み)</p>  <p>各教室に設置した リサイクルボックス (環境美化委員会担当)</p> | <p>児童生徒</p> <p>○教室を使わない時は、電気やエアコンのスイッチを必ず切り、節電に心がけます。→使用量昨年度比3%減</p> <p>○無駄な水の使用を無くし、節水に心がけます。 →使用量昨年度比3%減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除のときは、バケツを使用する。 ・歯磨きのとき、コップを使用する。 <p>○校舎や校庭の美化作業に努めます。 →児童の参加率80%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちり拾いや落ち葉集め等、ボランティア活動を進めます。 <p>○地域の美化作業に努めます。(総合的な学習の時間と関連づけて)</p> <p>○ごみの分別に心がけ、リサイクルを推進します。 →ごみの分別90%以上</p> <p>職員</p> <p>○児童と共に節電を心がけます。 →使用量昨年度比3%減</p> <p>○児童と共に節水を心がけます。 →使用量昨年度比3%減</p> <p>○両面印刷で、紙の消費を抑えることに努めます。会議や研修で用いる各種資料のペーパレス化を進めます。</p> <p>○ごみの分別を意識し、指導を徹底します。</p> <p>○委員会活動を見直し充実させていきます。</p> |
| 行動 |   <p>草花の苗を プランターへ移植</p> | <p>○節電</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室を空ける時は消灯する ・掃除時間は消灯して掃除する ・トイレを使わない時は消灯する ・天気がいい日は、廊下の電灯をつけない <p>○節水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掃除の時はバケツを使う ・歯磨きの時はコップを使う ・手洗いの時はこまめに水を止める ・水遊びをしない <p>○草花の栽培 ～栽培委員会が中心になって活動～</p> |

| | |
|----|---|
| | <div><p>校区にある公園の清掃活動 (3年：総合的な学習の時間の取組)</p></div> <div><ul style="list-style-type: none">・プランターや花壇を花でいっぱいにする・プランターや花壇の水かけ、草取りをする・ボランティア活動を通じて、樹木や草花への関心を高める。<p>○地域に出かけての清掃活動(3年 総合的な学習の時間)</p><ul style="list-style-type: none">・地域にある公園のゴミ拾い、草とり・神社の清掃活動・公園の使い方など家庭・地域への啓発ポスター作り、掲示<div></div></div> |
| 記録 | <div><h3>水道使用量</h3><p>水道使用量については、4月から9月までは前年に比べるとすべての月で上回っていた。新校舎建設工事のため多くなっていることがわかった。しかし、新校舎建設工事が終わった10月から1月までは前年より下回っていたので、職員や子どもたちが節水に取り組んだ成果ではないかと思う。更に継続して節水に取り組んでいきたい。</p></div> <div><h3>電気使用量</h3><p>電気使用量については、4月から9月までは前年に比べると減っていた。逆に10月から12月までが少し増えていたので、教室を移動する時には電気やエアコンをこまめに消すことを呼びかけ、これからも節電に取り組んでいきたい。</p></div> |

| | | |
|-----|---|--|
| 見直し |  <p>雨水（うすい）たんく</p> <p>雨水タンクの活用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○環境 ISO の取組の「見える化」 ○共有部分の節電の意識の高まり ○「ボランティア活動に取り組んでよかった。」と思えるような子どもたちを増やす取組 ○花いっぱいへの活動→雨水タンクの積極的な活用 種から苗を育て、花を増やす ○緑化に必要な予算の増額 |
|-----|---|--|

(2) 成果と課題

| 成 果 | 課 題 |
|---|--|
| <p>○環境美化については、栽培委員会や環境美化委員会の活動により、草花栽培、紙のリサイクルなどの活動が定着してきた。また、各クラスのボランティア活動では、落ち葉拾いや草取りなど意欲的に取り組むことができた。</p> <p>○委員会の呼びかけにより、火曜日の朝のボランティア活動（キラキラデー）の参加者が増えてきた。参加率が100%のクラスもあった。</p> <p>○環境担当者だけではなく、多くの先生の協力を仰いで環境整備を進めてきた。節電、節水や紙のリサイクルなど、一人一人の意識も高まった。</p> <p>○今年度は3年生を中心に総合的な学習の時間に地域へ出での清掃活動に取り組むことができた。校区を調べたことにより、公園にゴミが落ちていることや草が生えていることに気づき、自分たちできれいにしようという意欲が高まり、実際に活動したことで地域への愛着を高めることができた。</p> | <p>○環境 ISO への取組を今以上に活発化させるため、教職員への声かけや委員会の子どもたちによる呼びかけ、視覚に訴える掲示物の充実などをさらに図っていく必要がある。</p> <p>○栽培委員会の花植えの活動では、種からアスターや百日草、ヒマワリなどの花を育てることができたが、そこからたくさん数を増やすことができなかった。新しい花の苗や土を限られた予算の中で購入してもらったので、そこから数を増やしていったり、土づくりを充実させたりしながら今後も進めていかなければいけないと思う。</p> <p>○家庭や地域への発信では、啓発のポスターを作り校内に掲示したり、地域に出て公園などの清掃活動を行ったりした学年があったが、学校全体として十分な取組ができなかったため、学校全体で取り組めるような活動も考えていきたいと思う。</p> |